

## [報告]

## サイバーサイエンスセンターオープンキャンパス報告

小松 一彦

スーパーコンピューティング研究部

東北大学では、平成26年7月30日と31日の2日間に渡り、オープンキャンパスを開催しました。大学や大学院への進学を考えている学生や、東北大学での研究や活動に興味・関心を持っている一般の方々に向けて、年に1回開催されています。サイバーサイエンスセンターでは、全国の研究者の大規模科学技術計算を支えるスーパーコンピュータや並列コンピュータ、東北の大学ネットワークを支えるネットワーク機器、大規模計算機の歴史的資料を展示しているコンピュータ博物館を一般に公開しました。また、ネットワーク研究部、スーパーコンピューティング研究部、先端情報技術研究部の研究活動や研究成果を展示しました。

近年、テレビ・新聞にも当センターの活動が取り上げられるなど、スーパーコンピュータへの関心も高く、今年度も1000人以上の方々にご来場いただきました。コンピュータ博物館では、歴史的価値の高いこれまでの利用されてきた実物のスーパーコンピュータやネットワーク機器、それらの部品、資料などを見学して、スーパーコンピュータの歴史を巡りました。また、実際に稼働中のスーパーコンピュータと今年導入した最新型の並列コンピュータを見学し、スーパーコンピュータの大きさ、コンピュータを冷却するための冷風やその音の大きさを肌で感じていただきました。また、50インチモニタを12面配置した可視化システムを用いて、3次元可視化を体験しました。これらを通じて、スーパーコンピュータが私達の実生活にどのように役立っているのかを知っていただきました。研究開発部の展示では、研究室の研究活動や研究活動に関する話だけでなく、大学生活や大学での講義などについても、職員や学生と交流しておりました。来年度のオープンキャンパスも一般に公開する予定ですので、みなさまのお越しをお待ちしております。

